

【環境会計】

環境保全に関する投資や費用を管理し、環境経営をより効率的に進めるツールとして活用しています。

環境会計の集計について

集計範囲：福崎工場、オフィス（本社ビル、東京日本橋ビル、青山オフィス、各営業拠点）

集計期間：2017年4月1日～2018年3月31日

集計基準：「環境会計ガイドライン2005年版（環境省発行）」に準拠しています。

■環境保全コスト

(単位：千円)

分類	主な取り組み内容	投資額					費用額					
		2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	
(1)事業エリア内コスト		52,350	29,304	48,214	114,160	76,830	279,090	277,763	226,993	229,340	263,995	
内訳	①公害防止コスト	大気汚染防止、水質汚濁防止等	46,182	1,150	30,075	5,855	8,400	62,417	51,847	36,149	34,588	31,760
	②地球環境保全コスト	省エネルギー、節電対策	6,168	28,154	17,939	28,575	68,430	30,470	36,388	24,692	40,396	53,121
	③資源循環コスト	省資源、廃棄物処理・リサイクル等	0	0	200	79,730	0	186,203	189,528	166,153	154,356	179,114
(2)上・下流コスト	容器リサイクル法委託等	0	0	0	0	0	96,621	99,994	93,563	99,240	87,161	
(3)管理活動コスト	環境管理、ISO費用、環境教育等	0	0	0	1,231	99	35,542	34,872	58,484	53,813	53,559	
(4)研究開発コスト	環境配慮型商品開発、R&D費用等	4,200	3,650	2,880	4,100	0	21,193	32,840	57,785	70,472	173,034	
(5)社会活動コスト	義援金、団体活動会費等	0	0	0	0	0	1,289	1,141	1,700	2,053	667	
(6)環境損傷対応コスト		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計		56,550	32,954	51,094	119,491	76,929	433,736	446,609	438,526	454,918	578,415	

補足： 2017年度において、
 1. 「地球環境保全コスト」について、福崎工場における空調機器更新、照明機器のLED化により投資額が増加しました。
 2. 「資源循環コスト」について、梱包材リデュース対応の設備更新による投資が終了、廃棄物処理において販促物廃棄物の計上により費用額が増加しました。
 3. 「研究開発コスト」について、有害性の疑いがある物質・環境ホルモン物質の低減に向けた活動で費用が増加しました。

■環境保全効果

分類	効果の内容	環境指標の分類	実績					増減
			2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	
事業エリア内コストに対応する効果	①事業活動に投入する資源に関する効果	消費電力(単位：千kWh)	10,056	10,471	10,354	10,511	10,609	97.8
		CO2排出量(単位：t) ※1	6,650	6,616	6,729	6,334	6,216	-118.1
	②事業活動から排出する環境負荷、および廃棄物に関する効果	売上高原単位(CO2排出量：t/売上高：百万円) ※2	0.162	0.159	0.153	0.138	0.130	0.0
		埋立処分廃棄物量(単位：t)	75.0	58.0	54.1	41.5	42.0	0.6
		再資源化率(単位：%)	98.5	99.0	99.3	99.3	99.4	0.1
		廃棄物総量(単位：t) ※3	4,080	3,743	3,649	3,422	3,433	11.7

※1 CO2の排出量は、福崎工場では電力・灯油・プロパンガス、オフィスでは電力・都市ガスを対象に、電気使用に伴うCO2排出係数は、電気事業者ごとに各年度公表される実排出係数、その他の燃料については、温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルによる数値を使用。

※2 マンダム国内売上高。

※3 2017年度より廃棄物総量に、販促物廃棄物とエアゾール処理での大気排出量(ガス量)を加算。

■環境保全対策に伴う経済効果

一実質的效果一

分類	効果の内容	金額				
		2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
収益	有価物売却	5,831	6,927	7,070	6,242	6,515
費用削減	廃棄物処理費用削減	-18,519	-1,682	-2,063	12,561	-5,607
合計		-12,688	5,245	5,007	18,803	908

■環境保全コストの参考データ

環境保全対策分野に応じた分類

分類	内容	投資	費用
地球温暖化対策に関するコスト	温室効果ガスの排出を抑制するための環境保全コスト	68,430	53,043
オゾン層保護対策に関するコスト	オゾン層破壊物質の排出を抑制するための環境保全コスト	0	78
大気保全に関するコスト	大気中への排出に起因する環境負荷を低減する環境コスト	0	1,521
騒音・振動対策に関するコスト	騒音・振動を抑制するための環境保全コスト	0	0
水環境・土壌環境・地球環境保全に関するコスト	水質の維持改善、地盤沈下防止、土壌汚染対策、その他水域・土壌への排出に起因する環境負荷物質抑制するための環境保全コスト	8,400	30,239
廃棄物・リサイクル対策に関するコスト	廃棄物等の発生抑制や適正処理、循環資源の循環的な利用の推進、リサイクルのための環境保全コスト	0	264,968
化学物質対策に関するコスト	化学物質のリスク管理、化学物質に起因する環境負荷を抑制するための環境保全コスト	0	128,393
自然環境保全に関するコスト	自然環境を保全するための取り組みに関する環境保全コスト	0	100
その他コスト	その他の環境保全対策に関する環境保全コスト	99	100,073
合計		76,929	578,415